

## ハンノアオカミキリ

三橋さんからメールで虫たちの画像が送られてきました。その中に美しいハンノアオカミキリがありました。筆者にしても初物であります。出会いの場は澄川森林基地の焚火場付近、撮影日時は2017年7月23日15時20分とのこと。

ネットで調べてみました。まず画像で検索しますと模様のパターンは大きな変化はありませんが、地色の違いはかなりのもので、空青色から赤銅色のものまでありました。その例をご覧ください。

大きさは12~17mmと小型です。分布は北海道では利尻、焼尻、奥尻などの離島にも、本州では近畿以東、海外では千島列島とのこと。寒い地方が好きなようです。出現は6~8月。食性はオヒョウニレ、シナノキ、トチノキの葉。幼虫は伐採後比較的新しい材木で育つようです。

思いおこせば、2003年8月11~15日にかけて、森林総合研究所の特別作業支援の一場面、森の中でミズナラの成樹を伐採し、その全部(枝も含む)の材積を計測する仕事を手伝ったことがありました。根元からチェーンソーで伐倒されて1m間隔で玉切りしている時、きらきら輝く美しい小さなカミキリたちがあちらこちらから集まってきたのを驚いて見ていた記憶があります。まだデジカメなど持っていなかったので、記録はありませんが、このハンノアオカミキリだったのでは?、と今あらためてその光景が蘇ってきました。余談ですが、計測が終わって引き上げる際、その太い丸太を1本頂きまして、江別にある製材所に持ち込みまして、厚い板にしてもらいました。その1



枚を頂戴しまして、今では我が家で植木鉢の置台になっております。